

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	介護の基本I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	一年生		学期及び曜時間	前期 木曜1限	教室名	402教室
担当教員	萩原 恭子	実務経験と その関連資格	社会福祉士。障害者施設にて5年勤務。			
《授業科目における学習内容》						
<p>前期、後期を通して、介護福祉の基本となる理念や、住んでいる地域を基盤とした利用者の生活の継続性を支援するための方法や仕組みを理解する。今学期では以下の2点について学ぶ。①介護福祉士の専門職としての能力や態度を身につけていく基本を学ぶ。②介護福祉士が必要とされている場面と役割と機能の基本を学ぶ。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
①素点 定期試験、小テスト等の得点 70% ②出席評価 20% ③平常評価 レポート、授業態度、ノート等 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
中央法規出版 介護福祉士養成講座介護の基本1。介護福祉六法						
《授業外における学習方法》						
<p>介護福祉の現場は日々の社会の情勢に影響を受けており、社会の現在と変化を知ることは意味がある。新聞等で社会福祉に関する事項を読むことを習慣づける。その中から、興味を持った記事について、内容の簡単な紹介、考察を、学期中2回レポートで報告。</p>						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉とは一介護の成り立ち1	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本I」		
	講義形式	各コマにおける授業予定	授業の目標と講義予定。介護の意味を理解する			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護の成り立ち2	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本I」		
	講義形式	各コマにおける授業予定	戦前の社会福祉政策、戦後に、福祉三法が成立するまでの社会福祉政策を理解する。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護専門職が誕生した社会的背景とは	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本I」		
	講義形式	各コマにおける授業予定	専門職による介護が誕生した社会的背景を理解する。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護の概念の変遷1	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本I」		
	講義形式	各コマにおける授業予定	老人福祉法制定後の介護に関する施策の概念を理解する。主に1970年代、1980年代の高齢者施策を概観する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護の概念の変遷2	最新 介護福祉士養成講座7「介護の基本I」		
	講義形式	各コマにおける授業予定	老人福祉法制定後の介護に関する施策の概念を理解する。主に1990年代、2000年代以降の高齢者施策を概観し概念の変遷を理解する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉の基本理念1	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	尊厳を支える介護とはどういうことか、具体的に理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉の基本理念2	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立を支える介護とはどういうことか具体的に理解する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉の基本理念まとめ	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	介護福祉の基本理念を演習を通して理解を深める		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉士の活動の場と役割1	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	地域や施設・在宅の場における介護福祉士の役割と機能を地域包括システム、介護予防の必要性と併せて、理解する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉士の活動の場と役割2	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	新たに求められている、医療的ケア、看取り、災害時のケアの場における介護福祉士の役割と機能を理解する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉士及び介護福祉士法1	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	社会福祉士及び介護福祉士法の概要を理解する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉士及び介護福祉士法2	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	介護福祉士が守るべき義務規定の意味を学ぶ。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉士養成カリキュラムの変遷	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	社会の情勢の変化につれ、介護ニーズが変わっていき介護福祉士に求められる役割も変化していったことをカリキュラムの変遷を通して理解する。今求められる介護福祉士像を理解する。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護福祉士を支える団体	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	介護福祉士を支える職能団体等を理解し、専門的な技術・知識を高める生涯研修の必要性を理解する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護の基本1の前期まとめ	最新 介護福祉士養成講座3「介護の基本Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	介護の基本1前期の復習と演習		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護の基本Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期 月曜1・2限	教室名	401
担 当 教 員	小坂田 美香	実務経験とその関連資格	高齢者介護(介護老人施設・地域密着型サービス)歴18年。介護支援専門員・介護福祉士・実務者研修教員・介護福祉士実習指導者			
《授業科目における学習内容》						
介護を必要とする人の生活を多角的に理解し、安全かつその人らしい生活を支えるための基礎的な仕組みとリスク管理について学びます。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 授業態度 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新 介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」(中央法規) 配布資料						
《授業外における学習方法》						
テーマに関連する画像等で調べ学習を促す。重要語句の読み(ルビ)を確認する。						
《履修に当たっての留意点》						
最初は専門用語に戸惑うかもしれませんが、心配いりません。毎回の復習とふりがな付き資料で、一歩ずつサポートします。学習方法の相談も個別に応じるので、分からないことは一緒に解決していきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	オリエンテーション	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	自己紹介・授業の進め方・ルール・評価方法の確認			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	私たちの生活を知る	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	私たちの生活の理解(「あたりまえの生活」の構成要素)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者・障害者の暮らしを知る	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	介護福祉を必要とする人たちの暮らし(生活の不自由さの想像)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	その人らしさの尊重を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	「その人らしさ」と「生活ニーズ」の理解(個別ニーズへの気づき)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	居活のしづらさと支援を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	生活のしづらさの理解とその支援(身体的・社会的障壁)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	住生活を支える仕組みを理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	利用者の生活を支えるしくみ(制度の全体像)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	☑フォーマルサービスを理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	生活を支えるフォーマルサービスとは(公的サービス)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	インフォーマルサービスを理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	生活を支えるインフォーマルサービスとは(私的サービス)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	越域連携を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	地域連携(専門職と地域のつながり)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期前半のまとめ	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	第1・2章の重要用語(漢字・語彙)の定着確認		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	安全の確保①を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護における安全の確保(介護現場の事故事例)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	安全の確保②を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護における安全の確保(環境整備と安全)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	☑リスクマネジメント①を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	リスクマネジメントとは何か(未然防止の考え方)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	☑リスクマネジメント②を理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	ヒヤリハットの報告・連絡の練習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期で学んだ大切な用語や知識を振り返り、整理できる	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	前期の振り返りとまとめ		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護の基本Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	通年 月曜1・2限	教室名	402
担 当 教 員	小坂田 美香	実務経験とその関連資格	高齢者介護(介護老人施設・地域密着型サービス)歴18年。介護支援専門員・介護福祉士・実務者研修教員・介護福祉士実習指導者			
《授業科目における学習内容》						
介護を必要とする人の生活を多角的に理解し、安全かつその人らしい生活を支えるための基礎的な仕組みとリスク管理について学びます。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験70% 出席20% 授業態度10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新 介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」(中央法規) 配布資料						
《授業外における学習方法》						
テーマに関連する画像等で調べイメージを掴む。重要語句の読み(ルビ)を確認する。						
《履修に当たっての留意点》						
最初は専門用語に戸惑うかもしれませんが、心配いりません。毎回の復習とふりがな付き資料で、一歩ずつサポートします。学習方法の相談も個別に応じるので、分からないことは一緒に解決していきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	オリエンテーション	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	後期の学習の流れと、大切な専門用語を確認			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	ウイルスや細菌が体にどう入るか(感染経路)を理解する①	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	感染症対策(感染症の基本)			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	ウイルスや細菌が体にどう入るか(感染経路)を理解する②	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	感染症対策(感染症の基本)			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	正しい手洗いと消毒の手順を、根拠を持って実施できる。手袋やマスク、ガウンの正しい捨て方・着方を習得する。	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	感染症対策(手洗いと消毒の技術防護具の着脱)			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	施設内で病気を広めないための基本的なルールを覚える	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	感染症対策(感染拡大の防止)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	むげ一人ではなく「チーム」で介護をするのかを理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	感染症対策(多職種連携の必要性)		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	医師や看護師、リハビリ職が何をする人が説明できる	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	多職種連携・協働の必要性(医療職の役割)		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	相談員やケアマネジャーと介護職の協力方法を知る	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	多職種連携・協働の必要性(福祉職の役割)		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームで情報を伝えるための「報告」のコツを理解する	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	多職種連携・協働の必要性(情報の共有と記録)		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	具体的な事例を通して、他職種との関わり方をイメージできる	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	連携の実際(事例)		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	自分のストレスに気づき、早めに相談する大切さを知る	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護従事者の安全(心の健康管理(メンタル))		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	自分の体を痛めないための、立ち方や動き方の基本を学ぶ	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護従事者の安全(身体の健康管理)		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	交代制勤務の中でも健康を維持する工夫を考える	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護従事者の安全(生活リズムと健康)		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	安全に、安心して働くための職場のルールと権利を知る	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	介護従事者の安全(労働環境と安全管理)		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期で学んだ大切な用語や知識を振り返り、整理できる	テキスト介護福祉士養成講座4「介護の基本Ⅱ」	テキストの指定箇所を読んでおく
		各コマにおける授業予定	後期の振り返りとまとめ		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	生活支援技術 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期 金1・2限	教室名	401
担 当 教 員	三輪 香織	実務経験と その関連資格	介護福祉士取得後12年施設介護訪問介護の実務経験後介護教員 その他施設研修事業部担当 技能実習指導員 初任者研修・実務者研修講師等担当			
《授業科目における学習内容》						
生活支援の基本的な考え方を学ぶ 住居環境の意義、家庭生活の理解から利用者の環境を整備する視点、留意点の援助を習得していく						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験70% レポート20% 態度・発表10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士養成講座 生活支援技術 I (中央法規出版)第2版						
《授業外における学習方法》						
住居環境の整備を実習時に施設で確認する。住まいの多様性について学ぶ						
《履修に当たっての留意点》						
生活支援技術Ⅱの被服、調理、技術演習の科目と連動していることを講義していく						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活支援について理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」		
		各コマにおける授業予定	生活支援のを理解 生活支援とは何か？			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	住まいの役割と生活空間を整備する際の留意点を理解することができる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」		
		各コマにおける授業予定	住居環境の整備 1. 住まいの役割と機能 2. 生活空間			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	快適な室内環境を整備するための基本的事項を学び、加齢変化に伴う注意点、日常安全と緊急事態に対応を理解ができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」		
		各コマにおける授業予定	快適な室内環境 安全に暮らすための生活環境			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	住まいをめぐる現状、それに関わる職種と役割について理解することができる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」		
		各コマにおける授業予定	高齢者・障害者の住まい 住居環境の整備における多職種との連携			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	福祉用具の定義、意義、介護保険、障害者総合支援法における福祉用具のサービスを理解できるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術 I」		
		各コマにおける授業予定	福祉用具の意義 公的制度における福祉用具サービス			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 食事		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 栄養調理		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 被服洗濯		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 被服洗濯		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 買い物		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険制度のなかでできる家事の範囲を理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	自立生活を支える家事 自立に向けた家事介護 生活		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者に起こりやすい事故、緊急時の連携のあり方を学ぶことができる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	応急手当について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	支援者の姿の理解、多職種協働の必要性について理解することができるようになる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	災害時における生活支援 1.被災地で活動する際の心構え2.災害時		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護実践を行うための知識を確認することができる	最新 介護福祉士養成講座6「生活支援技術Ⅰ」	
		各コマにおける授業予定	まとめと試験対策		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護過程		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 火曜1・2	教室名	401
担 当 教 員	三輪 香織	実務経験とその関連資格	介護福祉士取得後12年施設介護訪問介護の実務経験後介護教員 その他施設研修事業部担当 技能実習指導員 初任者研修・実務者研修講師等担当			
《授業科目における学習内容》						
他の科目で学習した知識、技術を統合して、介護展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。						
《成績評価の方法と基準》						
試験 70% 出席 20% 授業態度、平常点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士 介護過程 9 (中央法規)						
《授業外における学習方法》						
自己学習として、事例を見つけ介護計画立案していく。						
《履修に当たっての留意点》						
他科目の復習をする。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の理解の確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	後期の振り返り 事例で考える			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の理解の確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	後期の振り返り 事例で考える			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開ができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の生活と介護過程の展開 事例		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	介護福祉		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護過程		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 火曜1・2	教室名	401
担 当 教 員	三輪 香織	実務経験とその関連資格	介護福祉士取得後12年施設介護訪問介護の実務経験後介護教員 その他施設研修事業部担当 技能実習指導員 初任者研修・実務者研修講師等担当			
《授業科目における学習内容》						
他の科目で学習した知識、技術を統合して、介護展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。						
《成績評価の方法と基準》						
試験 70% 出席 20% 授業態度、平常点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
最新介護福祉士 介護過程 9 (中央法規)						
《授業外における学習方法》						
自己学習として、事例を見つけ介護計画立案していく。						
《履修に当たっての留意点》						
他科目の復習をする。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る			
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る			
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る			
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る			
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。	
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者の生活課題を明らかにするまでのアセスメントの過程を考えることができるようになる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	実習時の受け持ち利用者の介護計画を振り返る		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の特性に応じた介護過程の展開		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の特性に応じた介護過程の展開		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の特性に応じた介護過程の展開		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の特性に応じた介護過程の展開		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	利用者のアセスメントを確認 事例研究の準備ができる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	利用者の特性に応じた介護過程の展開		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	事例を通して介護過程の展開方法が理解できる。	最新 介護福祉士養成講座 介護過程9/配布資料	教科書と配布プリントの確認をしておく。
		各コマにおける授業予定	事例研究完成		